

試聴用の多言語音源を家でかけたら
子どもがぱーっといなくなりました。
日常の多言語環境作りとして
家で音源をかけることができるのか自信がありません



子どもは親の行動にとっても敏感です。
親がやらせようと思えば思うほど、
逃げたくなるようです。

まずはご自分が楽しまれてはいかがでしょうか。
子どもは関心がないように見えても、
親が楽しんでいる様子はしっかりと見ていますし
感じています。

CDも聞いてないようで、聞いていたりして、
突然口ずさんでいたりして驚かされた
という話はよく聞きます。

「やらせる」というよりも、
「自分が楽しむことで、自分が多言語の環境になる」
という意識で家で多言語音源を流したり、
みつけたことばを家族でシェアしてみることを
お勧めします。